



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now

Vol.206

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2025.5

**特定保健指導対象者の方（当院 健診受診者さま限定）へ朗報！****石井病院 併設「メディカルフィットネス135°」で3か月チャレンジ！のススメ**

石井病院 併設「メディカルフィットネス135°」では、**当院で健診を受けられた結果、特定保健指導対象に該当する方**を対象に、**3か月間限定の特別料金**でフィットネスを体験していただける機会を設けました。

「メディカルフィットネス 135°」は、医療法42条で認められた「**疾病予防施設**」として、病院と連携しながらお一人お一人の身体をしっかりと分析し、より効果的な運動プログラムを提供させていただきます。

さらに今回の企画では、健康運動指導士が3か月間、皆さまの目標達成に向けて全力でサポートさせていただきます。運動が苦手な方や一人ではモチベーションが上がらない、人と比べられるのが嫌だと思われる方でも当フィットネスは少人数制なので、マイペースで運動ができます。

この機会にぜひメディカルフィットネスを体験してください！

**体験ご予約****078-918-1576 (直通)**

電話 または **LINE**の予約サイトからお申込みください！

※ その際には「**特定保健指導対象**」の旨をお伝えください。



対象者：石井病院で健診を受けられた結果

**特定保健指導対象**に該当する方

期 間：3か月間

特 典：初回体験利用 **無料!**

3か月間は **10回チケット料金 50%OFF!**

★ **10,000円 → 5,000円**

**新任医師のご紹介 内科医長 松岡 幸代**

2025年4月より、内科医長として松岡 幸代（まつおか さちよ）医師が着任し、外来診療を担当することとなりました。

**～ 着任のご挨拶 ～**

4月から石井病院に勤務させていただくことになりました松岡幸代と申します。

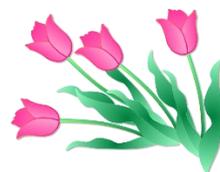
大学病院の循環器内科と淀川キリスト教病院で研修後、神戸市の病院で総合内科医として20年以上働いておりました。高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病や、健康診断で引っかかった場合、複数の症状があつて何科に行けばいいのか分からない場合もとりあえずご相談下さい。内科で対応が難しいときは必要に応じて適切な専門外来をご紹介するなど、その患者様ひとりひとりにとって適切な医療が受けられるように努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



内科医長  
まつおか さちよ  
**松岡 幸代**

**～ 外来担当日 ～**

午前診：火曜日・金曜日 9：00～12：00 午後診：火曜日 15：00～18：00





皆さま、いつも当院透析センターの運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。今回は、兵庫県内の透析医療の現状や当センターの取り組み、そして今後の展望について、ご報告いたします。

### ◎ 兵庫県の透析医療の現状

兵庫県は、全国的にも透析医療が充実している地域の一つです。日本透析医学会が発表した「わが国の慢性透析療法の現状（2022年末）」によると、兵庫県内で透析治療を受けている患者さんは16,076人にのぼり、全国第6位の規模となっています。透析患者さんの数は年々増加傾向にあり、これは高齢化や生活習慣病（特に糖尿病）の増加が大きな要因とされています。透析患者さんの平均年齢は68～69歳前後で、男女比はおよそ2:1（男性が多め）です。透析導入の主な原因疾患は、糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎、腎硬化症などが挙げられます。透析治療は長期にわたることが多く、患者さんご自身やご家族の生活に大きな影響を与える医療です。

県内には約190カ所の透析施設があり、神戸市や姫路市、尼崎市などの都市部を中心に、医療機関が増加しています。これにより、患者さんのライフスタイルやご希望に合わせた治療選択が可能となり、より良い生活の質（QOL）を維持できる環境が整いつつあります。

### ◎ 当センターの現状と取り組み

当センターでは、令和6年度の年間平均透析患者数が120名を突破いたしました。これは、患者さまやご家族さま、地域の皆さま、そしてスタッフ一人ひとりの努力とご協力の賜物です。私たちはこの数字を単なる数値として受け止めるのではなく、「120名の患者さまの生活と健康を支える責任」として、日々の診療に真摯に向き合っています。

当会理念にあるよう、「仁＝思いやり」をモットーとし、患者さま一人ひとりに寄り添い、温かい心と確かな技術で安全・安心の地域医療を提供しています。私たちは、患者さまの立場に立ち、どんな小さな不安や悩みにも耳を傾け、思いやりの心を持って対応することを大切にしています。

多職種が連携したチーム医療も当センターの強みです。医師・看護師・臨床工学技士・栄養士・事務員が一丸となり、患者さま一人ひとりの状況やご希望に合わせた個別ケアを提供しています。送迎や夜間透析といった多様な治療オプションを用意し、働きながら治療を続けたい方、ご家庭の事情に配慮が必要な方にも柔軟に対応しています。

また、広報誌・お知らせ等でも、透析治療に関する正しい知識や最新情報を患者さま・ご家族さまと共有しています。感染症対策や災害時の備えにも力を入れており、安心・安全な治療環境の維持に努めています。

### ◎ これからの展望と患者さまへのメッセージ

透析医療は、患者さまの人生に長く寄り添う医療です。当センターは「仁＝思いやり」の理念のもと、患者さまが「自分らしく、安心して暮らせる」ことを大切に考えています。そのために、今後も以下のような取り組みを強化してまいります。

- 個別性の高いケアの推進 患者さまの生活背景やご希望に合わせた治療計画を立案し、無理なく治療を継続できるようサポートします。
- 地域医療との連携強化 近隣の高次医療機関や在宅医療チームと連携し、急性期から慢性期、在宅まで一貫した医療体制を整えます。
- 患者様・ご家族への情報提供 最新の透析医療情報や生活に役立つ知識を分かりやすく発信し、患者さま・ご家族の不安や疑問に丁寧にお応えします。
- 安心・安全な治療環境の維持 感染症対策や災害時の対応を徹底し、安心して治療を受けられる環境づくりに努めます。
- 生活の質（QOL）向上への取り組み 栄養指導やリハビリテーション、メンタルヘルスサポートなど、多角的なアプローチで患者さまのQOL向上を目指します。

今後も、患者さまやご家族の声を大切にしながら、「仁＝思いやり」の心を忘れず、より良い透析医療を提供できるようスタッフ一同努力してまいります。何かご不安なこと、ご要望がございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでお声かけください。

皆さまが安心して治療を受け、毎日を健やかに過ごせるよう、これからも安全・安心の地域医療を支える存在であり続けます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

（透析センター副センター長 兼 クリニック事務長 原 真一郎）

#### ■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725  
平日 9:00～12:00 14:00～17:00  
土曜 9:00～12:00  
担当 井口 古門 上野 森

#### 編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会  
〒673-0881 明石市天文町1-5-11  
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657  
<https://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>